



平成27年1月26日

海上保安庁

海賊対策に係る海上保安庁航空機のミャンマー及びフィリピンへの派遣について

海上保安庁は、平成27年1月19日から23日の間、海賊等の緊急事案発生時に迅速かつ適切に対応するための国際飛行能力の維持・向上等を目的として、当庁航空機をミャンマー連邦共和国及びフィリピン共和国へ派遣しました。

派遣国においては、当庁航空機の安全運航に係る空港の運用体制を確認するとともに、竹田聡海上保安庁総務部参事官（警備救難部担当）を団長とする派遣団が関係機関を訪問し、海賊対策等の法執行分野に係る意見交換等を実施しました。

また、1月21日には、当庁業務の理解深化のため、ミャンマー海事局長他3名の海事局職員に対し、航空機の業務説明、機体設備見学及び体験飛行を行いました。

なお、ミャンマーとは、これまで研修等により人的交流を行ってきましましたが、平成24年9月にミャンマー海上警察隊が設立され、同国の法執行機関の組織体制強化が進んできたことから、連携協力関係の一層の推進を図るため、今回初めて当庁航空機を派遣しました。

今回の航空機派遣により、当庁とミャンマー連邦共和国及びフィリピン共和国関係機関との人的交流が強化され、海賊対策等の法執行にかかる連携・協力関係の促進に大きく寄与しました。

1. 派遣航空機

第十一管区海上保安本部那覇航空基地所属
ファルコン900「ちゅらわし」



全長	20.3メートル
全高	7.6メートル
全幅	19.3メートル
速力	502ノット

2. 派遣者

竹田 聡 海上保安庁総務部参事官（警備救難部担当）

他 15 名（搭乗員含む）

3. 日程等

1月19日 羽田発、ヤンゴン着

1月20日 ミャンマー運輸省海事局長表敬・意見交換

1月21日 体験飛行（ヤンゴン～ネピドー）

運輸大臣、

ミャンマー内務省国家警察隊長官表敬・施設見学

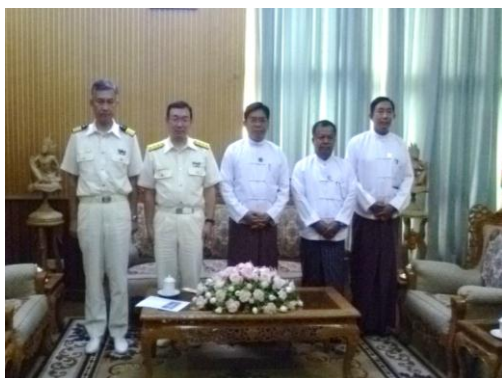
1月22日 内務大臣、

ミャンマー内務省海上警察隊長官表敬・意見交換

1月23日 ネピドー発、マニラ着

フィリピン沿岸警備隊長官表敬・意見交換

マニラ発、羽田着



ミャンマー運輸大臣表敬



ミャンマー海上警察隊長官表敬



体験飛行（ヤンゴン～ネピドー）



フィリピン沿岸警備隊長官表敬